

令和5年度 学校評価表

神石高原町立豊松小学校

経営理念	ミッション：「学びたい・通わせたい・地域になくてはならない」学校 ビジョン：未来を拓く子どもたちに「生きる力」を育成する	達成度＝達成値×100 評価 A：目標以上 B：達成度が目標の80%以上～100%未満 C：60%以上～80%未満 D：60%未満
------	--	---

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための手立て	評価項目	9月 達成率	2月 達成率	評価	短期経営目標の達成状況と改善策	担当
確かな学力	意欲を持って、主体的に学ぶ児童を育てる。	児童の学習意欲を高め、主体的・対話的に学習に取り組む授業をつくる。(算数科)	<ul style="list-style-type: none"> 単元に入る前に児童の実態を把握する。児童の実態に合った授業改善を行うことで、一人一人が主体的に学習に取り組むことができる授業づくりを行う。 「質問の視点」や「練り合いの視点」を活用し、児童が対話を通して数学的な見方・考え方を働かせながら学びを深める授業づくりを行う。 	① 算数科単元末テストの期待正答率以上の割合 78%以上 ② 標準学力調査算数科標準スコアが 50 以上または前年度以上の児童の割合 85%以上 ③ 主体的に問題解決しようとすることができる児童の割合 90%以上 (自己評価・教師評価) ④ 関わり合いながら問題解決することができる児童の割合 90%以上 (自己評価・教師評価)					研究
		基礎・基本の学力の定着を図る。(算数科)	<ul style="list-style-type: none"> スキルタイムを中心に、児童が課題を克服したり特長を伸ばしたりするための個別指導を行う。 						
豊かな心	児童の自己有用感を高め、自己肯定感を育む。	自分の良さに気づき頑張る子を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> 自分から進んであいさつ、返事・反応ができるようにする。 自分のよいところ、頑張っているところを言うことができるようにする。 行事や月末の目標の振り返りシートを活用して、自分を見つめ、次の目標に向かう意欲を持たせる。 	毎学期の学校生活振り返りや行事の振り返りで児童の前向きな取組に対する肯定的評価を 85%以上にする。					生徒指導
信頼される学校	地域に開かれた信頼される学校を創る。	学校と家庭・地域とのつながりを深める。	<ul style="list-style-type: none"> 各教科で地域や人材を活用したり、授業参観の機会を設定したりする。 自分で課題を見つけたり、課題を解決したり児童が主体的に地域に関わろうとする学習に取り組ませる。(総合的な学習の時間、生活科) 学習していることを保護者や地域の方に発信する。 	児童「学校へ行くのが楽しい」、保護者「豊松小の子どもたちは主体的に生き生きと活動している」、地域「豊松小学校の取組はよくわかり信頼できる」の肯定的評価を 95%以上にする。					教務